



岩江中だより

第 1 号

発行日：平成 28 年 4 月 18 日

発行：三春町立岩江中学校

電話：0247-62-8290

FAX：0247-62-8380

E-mail:school@iwae-j.fks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【平成 28 年度もよろしくお願ひいたします。～『たくましく』を加えました！～】

平成 27 年度をかけて、岩江中学校の子どもたちはすばらしい成長ぶりを示してくれました。始業式や入学式では、その成長ぶり＝『私にはこれがある』を 20 例紹介しました。平成 28 年度は、その 20 が 21 に、そして、それ以上にどんどん増えるようにしていきたいと思ひます。

そこで、今年度の校長の学校経営方針には、『たくましく』を加えました。これまでのがんばりを糧にさらに今以上の『こころ豊か』な自分をめざしていくことはもちろんのこと、自身の失敗は素直に受け止め、失敗にへこたれず、失敗から学び、失敗を乗り越え、以前にも増して、たくましく成長できることも、生きていく上での大切な成長であると思ひました。

『乗り越えるたくましさ』とそのための『知恵』こそ、これらの厳しい世の中を自らの足で歩いていける重要な力となることでしょう。学校は、これまでの学校生活の中で培われた『豊かなこころ』を確実なものにすべく取り組みを続けるとともに、『失敗に真摯に向き合い、失敗からたくましく成長できる知恵とたくましさ』も必要に応じて身につけさせていきたいと思ひます。

平成 28 年度岩江中学校学校経営方針 ～『こころ豊かに』、『たくましく』～

1 平成 28 年度の学校経営について

(1) 学校経営の方針

基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

学校に関わるすべての人たちが、よりよい学校づくりにむけて、共に、語り合い、分かち合い、信頼関係で結ばれ、その中で、すべての人たちが、学校生活に安心感をもって活動し、共に成長していけるような、こころ豊かで、心身ともにたくましい生徒づくりをめざす。

2 めざす教師像

子どもたちの可能性を信じ、認め、励まし、教職員同士が建設的に語り合い、分かち合い、励まし合う雰囲気の中で、教職員自身がそれぞれの持ち味を発揮しながら、教育の専門家として、創造的かつ協働して職務にあたる学校をめざす。

3 不祥事防止

子どもを大切に、地域を大切に、かけがえのない家族を大切にできる教職員をめざす。

【季節は、梅から桜へ！ ～岩江地区の中学校。新しい年度に希望をもってスタート～】

横断歩道上の梅の木の花がきれいに咲きそろったかと思うと、校庭の桜の木の花は柔らかさをどんどん増してきました。それはやがてきれいな桜色に変わり、その中を、子どもたちは横断歩道を渡り、4月6日には、平成 28 年度の始業式・入学式が行われました。

音楽室脇には、『自立』の文字が刻まれた固い石（意志）があり、本年度の学校がめざすところを一心に指し示してくれているようでした。いよいよ 28 年度が本格的に始まりました。





【落ち着いた静かな朝をおくっています！ ～全学年、静かに学校生活が始まります。～】

朝、一日のはじめに、各学級を巡って歩くと、どの学級もシーンとして、朝の読書に取り組んでいます。文字に触れる機会の確保と共に、一日の学校生活を落ち着いて始められるようにというねらいのもと、全校体制で取り組んでいるところです。

何かにつけ落ち着かない新年度のはじめの時期に、このような落ち着いた生活状況が見られることは、子どもたちがいかに安定した状況で新年度を迎えられたかを示すものです。この落ち着いた状況を壊すことなく、年度を通して取り組むことにより学力にもよい影響をもたらします。



【岩江を知ろう会開催！ ～一緒に、仲良く、岩江中で過ごしましょう。～】

入学式の翌日、4月7日（木）は、生徒会を中心とした「岩江を知ろう会」が実施されました。生徒会の役員を中心に、昨年度から準備を進めていた会でした。教育目標や生徒会の仕組みなどについて生徒会役員から説明があり、その後、各部活動紹介、校歌披露と続きました。

全校生が仲良く、安心して学校生活を送れるよう、はやく岩江中学校の生活に慣れてくれるようにという、在校生の思いやり、歓迎の心がよく伝わってきました。

